

「人と地球に優しい」ファインバブル技術を提供するサイエンス
厨房向けファインバブル製品『ミラブルプロダイナー』を
用途別で選べる2種類のタイプで発売決定！

～ ダイナック社とSDGs達成に向けた共同実証実験を経て～

ファインバブル技術で新しい価値を生み出し、創業以来の経営理念「新習慣をテーマに、すべての人々に感動と喜びを与え続ける」ことを使命とする株式会社サイエンス（本社：大阪府大阪市淀川区）は、ダイナック社との実証試験を受けて、新商品として厨房向けのファインバブル製品ミラブルプロダイナーシンクタイプとミラブルプロダイナーデッキタイプを発表いたします。



ミラブルプロダイナー

ミラブルプロダイナーには2種類あり、シンクタイプは厨房シンクの水栓に幅広く取り付けられる工法に対応するファインバブル発生カランヘッドで、様々なタイプの厨房でご利用いただける製品です。一方のデッキタイプは、ホースによる床洗浄等への利用が可能なシャワーヘッドです。（2023年市販予定）



ミラブルプロダイナーシンク

ウルトラファインミストと泡沫水流の切り替え
アダプターにより、フレキ管や水栓ノズルに対して
ネジ取付（標準G 1/2）が可能です。



ミラブルプロダイナーデッキ

ウルトラファインバブルミストと
ファインバブルストレートの
切り替えが可能です。

ダイナック社との取り組み背景

かねてより独自のウルトラファインバブル技術を活用して、「ミラブル」で知られる民生品のシャワーヘッドや入浴装置、その他にも医療や介護、工業などの分野で共同研究を行ってきました。

今回の取り組みは、ダイナック社がSDGs達成に注力していることもあり、弊社の提案を受け入れて頂いたことから始まりました。2022年春より約半年間、ダイナック社3店舗へ開発商品を試験導入し、床やガラスなど家庭よりも落としづらい飲食店ならではの汚れについて洗浄実験を繰り返しました。

一実際に開発商品を使用した従業員の声

実際に開発商品を使用した従業員（社員、アルバイト）の皆さまから、その効果について高評価をいただき、店舗内節水についても理論的証明を得ることができたそうです。加えて、弊社がもつ各種エビデンスを考慮した結果、正式に導入が決定しました。

実証実験の様子



◆ダイナック社 サステナビリティ経営推進室長 綾野様コメント

今回の実証実験によって、節水性能を確認したことに加え、従業員アンケート結果から、少ない水量でガラスや食器の洗浄状態が向上したことがわかりました。又、従業員からは、「什器に輝きがでて綺麗になった（特にシルバー類）」「油污れが容易によく落ちる」「油のぬめりが以前より短時間での洗浄でなくなりました」等の声がありました。

今後はフライヤー内部の洗浄をはじめとした厨房機器全般、バー機器全般の洗浄状態の向上に期待するとともに、厨房側溝やグリーストラップの状態変化等も注視していきたいと思っています。

◆サイエンス社 担当者コメント

“本質的なSDGs達成”に向けて本気で取り組む会社としての使命感

今回の実証実験は、環境保全に対して熱心に取り組まれているダイナック様だからこそ、このような持続可能性の高い商品が開発されたと思っています。特に、厨房シンク水栓への接続方法や、使い勝手、コストなど実際に導入いただく上で確認すべき課題を数多く見つけ、解決に向けて注力することができました。

弊社としては、開発する商品が、「皆さまにとって使いやすい商品ではないと意味がない」としています。今回の開発商品は2023年より一般販売を開始する予定ですが、その他にも既存食洗器用の機器開発も並行して実証試験を行う予定です。



(株)サイエンスホールディングス
代表取締役会長 青山恭明

サイエンスの目指すビジョン

サイエンスグループはファインバブル技術のリーディングカンパニーとして、環境と人に優しい自社製品の開発及び販売のみならず、医療や介護、工業など幅広い分野で共同研究を行っております。その背景には、2030年の国連アジェンダであるSDGsを達成するという目標があります。その通過点である2025年には、当社の技術を2025年大阪・関西万博で披露いたします。開催までの3か年においては、当社独自の「人と地球に優しい」ファインバブル技術により世間をあっという間に驚かせるような取り組み「うそやろプロジェクト」を進め、持続可能な社会作りに貢献します。



◆会社概要

社名 : 株式会社サイエンス
所在地 : 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-5-15
新大阪セントラルタワー北館5F
代表取締役社長 : 水上 康洋
法人設立 : 2007年8月
事業内容 : ファインバブル製品の開発・製造・販売及びメンテナンス
WEBサイト : <https://i-feel-science.com/>

I feel
Science

【本件に関するお問い合わせ】

サイエンス PR事務局 (株)アンティル内 担当: 木村・阿部・藤井・水原
TEL: 06-6225-7781 FAX: 06-6225-7782 MAIL: science_pr@vectorinc.co.jp